



れんたるきものや 寛kan

大島 寛子 さん

創業のきっかけは？

染み抜きや洗い張りなど着物のメンテナンスを行う悉皆業と、着物の染め物をしてきた曾祖父に育てられた母が、小さい頃から着物を着せてくれ、着物が身近にある生活を送ってきました。独身時代は、着物と関係のない仕事をしていましたが、結婚後改めて着付け教室に通い、本格的に着物に関わりたという思いが強くなりました。子育てが落ち着いたことをきっかけに「値段が高い」「フォーマル専用」「着付けが難しい、苦しい」などの着物のイメージを払拭し、誰でも気軽に着ていただきたい、着物を広めたい、と創業を思い立ちました。

事業内容は？

2016年に川越市内の観光名所、川越一番街商店街に店舗をオープンしました。着物のレンタルのほか、成人式、卒業式などのフォーマル着付け、婚礼衣装のレンタル着付け、着付けレッスンを行っています。中でも川越を訪れる方向けの「街歩き着物レンタル」が人気です。新しいものを積極的に取り入れながら、着物本来の素晴らしさ、美しさ、伝統を広く人々に継承していくことを目的にイベントも開催しています。

今後の展開・夢は？

着物をさらに多くの人の手にとっていただけるように、着物に興味を持つ若い人たちに伝統や文化を引き継いでいきたいと思っています。そのためにも、着付け師の収入面など処遇改善にも貢献していきたいです。



大島 寛子 (おおしま ひろこ) さん (58)

1965年東京生まれ、高校時代を埼玉で過ごす。小さい頃から着物に慣れ親しんだ生活を送る。子育てがひと段落したことを機に、着物をもっと広めたいとの思いから創業を決意。2児の母。

れんたるきものや 寛kan

<https://kimonoyakankan1.jimdofree.com>

川越市六軒町1-12-2

創業 2016年11月 TEL 070-3294-0616

事業内容 着物のレンタル、出張着付け、着付けレッスン、着物イベントの企画・主催



街歩き着物レンタルは、観光で川越を訪れる学生やカップル、外国人にも人気



着付けレッスンは個人、グループ、オンラインに対応し、レッスン内容をニーズに合わせてカスタマイズできるのも個人店ならではの強み



イベント「世代間国際交流」では、韓国にて伝統的な衣装であるチマチョゴリと日本の着物を身にまとったパレードに参加